

## 第2 主な事業計画

### 1 経営支援対策

#### (1) 経営指導関連

ア 畜産コンサル体制強化事業（県・受） 令和6年度～ 39,287千円

高収益で競争力の高い畜産経営体の育成のため、県及び地域の指導機関等と連携し、畜産農家の個別指導（収益性分析・生産技術指導）、グループ指導（交流会・研修会等）を実施します。また、肉用牛（繁殖・肥育）や酪農の生産・出荷情報等を取りまとめ、定期的に生産者及び技術員等に提供し、地域指導の円滑な実施を支援します。その他、ホームページ及びSNSを活用し、畜産振興事業、畜産物価格情報等をリアルタイムに提供し、本県畜産情報を積極的に発信します。

イ 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会・補） 昭和41年度～ 34,479千円

国・県等の支援の下、地域畜産の活性化や畜産経営の支援体制強化を図る事業、畜産経営安定に資する価格差補填事業、安全かつ安定的な食の供給に資するための事業や衛生活動等及び馬事普及啓発の推進体制の強化を図る事業等を実施することにより、地域畜産振興に積極的に取り組みます。

ウ 畜産特別資金等推進指導事業（中央畜産会・補） 昭和56年度～ 11,802千円

畜産特別資金等借受者の経営改善計画達成を支援するため、関係機関で組織する支援協議会を開催し、改善指導情報の共有化及び農家指導体制について協議します。あわせて、新規借受者の計画作成指導、既借受者等の見直し計画作成及び計画達成のための指導を実施し、地域の融資機関等による指導を支援します。

エ 家畜排せつ物適正処理・利用促進事業（県・受） 令和4年度～ 5,601千円

家畜排せつ物の適正処理と利活用を推進するため、民間の堆肥生産・流通コンサルタント及び畜産環境技術支援チームと連携し、良質堆肥の生産に向けた現地検討会や堆肥等の成分分析の実施を支援するとともに、県内外の堆肥流通体制の構築に向けた意見交換、県堆肥センター協議会の運営支援等を行います。

オ 地域畜産支援指導等体制強化事業（中央畜産会・受） 令和元年度～ 2,502千円

生産者等からの各種相談に応じるため、総括畜産コンサルタント等の専門家による相談窓口を設置し、指導体制の充実を図ります。また、畜産女性のネットワーク活動を支援します。

カ 全国域畜産コンサルタント等招へい事業（協会事業） 令和元年度～ 4,424千円  
全国域畜産コンサルタントと連携し、畜産特別資金借受者等の要改善農家に対する濃密指導を行うとともに、指導員の生産技術向上のための研修会等を開催します。

キ 経営支援指導事業（協会事業） 平成14年度～ 8,866千円  
畜産経営の一層の安定と発展を図るため、肉用牛・酪農経営に係る経営分析システムを運用し、本事業参加者毎の技術・出荷情報等の分析結果を迅速にフィードバックします。また、利用者ニーズに応じた集計、参考資料等の作成及び経営分析システムの機能強化等により、利用会員の拡大及び地域指導機関との連携強化を図り、本県畜産農家の経営力向上を支援します。

ク 畜産物理解促進・馬事推進事業（協会事業） 令和4年度～ 1,029千円  
消費者等を対象に畜産の知識や関心を深め、県産食肉の消費拡大を図るための食育活動を行うとともに、地方競馬等の馬事普及啓発活動を行います。

## (2) 生産振興関連

ア 肉用牛経営安定対策補完事業（農畜産業振興機構・補）

(ア) 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業 平成23年度～ 93,000千円  
肉用牛生産基盤の強化を図るため、JA等が行う遺伝的多様性に配慮した優良繁殖雌牛の導入、繁殖雌牛の増頭に資するための簡易牛舎の整備及び高齢化等に対処するための肉用牛ヘルパー活動等の取組を支援します。

イ 畜産経営災害総合対策緊急支援事業（農畜産業振興機構・補） 令和元年度～

豪雨、台風、地震等の各種自然災害等による停電等に備え、家畜の生命を維持するための機械稼動に係る非常用電源の確保を支援します。

(イ) 肉用牛経営災害緊急支援対策事業 5,533千円  
経営継続支援対策（非常用電源の整備等）

(ロ) 養豚経営災害緊急支援対策事業 18,773千円  
経営継続支援対策（非常用電源の整備等）

ウ 畜産・酪農収益力強化総合対策基金事業に係る業務（中央畜産会・受）

平成27年度～ 12,070千円

畜産クラスター計画に基づき畜産経営者が実施する、収益性向上等に必要の機械装置の導入を支援するため、県内の畜産クラスター協議会が中央畜産会に提出する申請書類等の取りまとめ及び連絡調整等に係る推進業務を行います。

エ 畜産経営体生産性向上対策事業に係る業務（畜産ICT事業）（中央畜産会・受）

令和元年度～ 259千円

酪農、肉用牛経営の労働負担軽減・ICT化を図る機械装置の導入を支援するため、県内の畜産ICT応援会議が中央畜産会に提出する申請書類等の取りまとめ及び連絡調整等に係る推進業務を行います。

オ 酪農緊急パワーアップ事業に係る業務（楽酪GO事業）

（中央畜産会・受）令和5年度～ 507千円

酪農経営の労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入と一体的な施設整備を支援するため、県内の楽酪応援会議が中央畜産会に提出する申請書類等の取りまとめ及び連絡調整等に係る推進業務を行います。

カ 優良繁殖雌牛更新加速化事業（肉用牛）に係る業務（全国肉用牛振興基金協会・受）

令和6年度～ 8,898千円

肉用牛生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター計画に基づき、取組主体（JA等）の構成員（肉用牛経営）が高齢の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への更新を加速化する取組を円滑に行うため、取組主体が全国肉用牛振興基金協会に提出する申請書類等の取りまとめ及び連絡調整等に係る推進業務を行います。

キ 豚登録事業（日本養豚協会・受）

昭和23年度～ 2,000千円

優良種豚の血統及び改良増殖の推進による、子豚登記や種豚登録等の証明書発行等を的確に行い、本県養豚農家の生産基盤の強化を図ります。

ク 貸付事業指導等事業（畜産近代化リース協会・受）

昭和57年度～ 842千円

畜産近代化リース協会の低利貸付機械の導入と効率的利用を推進するため、貸付機械の確認、管理状況調査・指導及び新規導入を支援します。

## 2 畜産物価格対策

### (1) 肉用子牛関連

ア 肉用子牛生産者補給金制度 令和2年度～6年度(第7業務対象年間)

(ア) 肉用子牛生産者補給金(農畜産業振興機構・補) 1,946,480千円

肉用子牛生産の安定を図るため、肉用子牛の全国平均売買価格(品種別・四半期)が保証基準価格を下回った場合に生産者補給金を交付します。

《参考》保証基準価格と合理化目標価格(令和6年度) (単位:円/頭)

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	564,000	444,000
褐毛和種	514,000	404,000
その他の肉専用種	328,000	258,000
乳用種	164,000	110,000
交雑種	274,000	216,000

(イ) 肉用子牛生産者積立金(生産者・県・農畜産業振興機構・補) 124,745千円

全国平均売買価格が合理化目標価格を下回る場合に交付する生産者補給金の一部に充てるための積立金を造成します。

《参考》積立金の負担区分 (単位:円/頭)

品種区分	積立金額	負担区分		
		機構	宮崎県	生産者
黒毛和種	1,600	800	400	400
褐毛和種	6,000	3,000	1,500	1,500
その他の肉専用種	18,800	9,400	4,700	4,700
乳用種	6,800	3,400	1,700	1,700
交雑種	3,200	1,600	800	800

イ 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業(農畜産業振興機構・補)

平成2年度～ 63,146千円

(ア) 制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度を円滑に運営するため、関係団体を通じた契約生産者等への指導や効率的な情報収集に向けたシステムの高度化等に取り組みます。

- a 肉用子牛の個体識別及び個体登録と販売並びに保留確認
- b 契約生産者等に対する指導、補給金制度の趣旨及び内容の周知徹底
- c 個体登録、販売・保留等のデータ入力及び送信
- d 家畜市場データの収集、整理及び送信

(イ) 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産の安定及び肉用牛経営の安定的発展のため、補給金制度の実施体制の確保、運営体制の強化を図ります。

ウ 肉用子牛価格安定資金造成費補助金（県・補） 昭和45年度～ 6,055千円  
生産者補給金の交付に充てる資金を造成し、適正な運用を図ります。

エ 価格安定対策管理事業（協会事業） 平成17年度～ 36,445千円

肉用子牛生産者補給金制度において交付契約を締結した生産者から徴収する手数料を活用して、円滑な業務の運営及び電算システムの開発・改良を行います。

徴収額 500円/頭

オ 優良和子牛生産推進緊急支援事業（農畜産業振興機構・補）

令和6年度 435,437千円

市場等で取引される和子牛のブロック別平均価格が発動基準を下回った場合に、飼養管理向上のための取組を実施する生産者が販売した和子牛に対して発動基準に応じた奨励金を交付します。

《参考》発動基準価格及び奨励金単価

発動基準 (税込)	黒毛和種	60万円	58万円	57万円
	褐毛和種	55万円	53万円	52万円
	その他の肉専用種	35万円	33万円	—
必要取組数		2つ	3つ	4つ
奨励金単価		1万円/頭	2万円/頭	3万円/頭

※1：黒毛和種は、「北海道」、「東北」、「本州関東以西・四国」、「九州・沖縄」の4ブロックとし、全国平均に対して著しく高い価格（偏差値70（平均+2標準偏差）以上）となっている都道府県については、ブロック別平均価格の計算から除外し、単独で平均価格を計算

※2：褐毛和種及びその他の肉専用種は全国1ブロック

※3：黒毛和種、褐毛和種は四半期毎、その他肉専用種は年度で計算

## (2) 肉用牛肥育関連

### ア 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）（農畜産業振興機構・補、基金）

令和4年度～令和6年度（第2業務対象年間） 2,631,975千円

肉用牛肥育経営の安定を図るため、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、差額の9割を国の交付金と生産者及び県の積立金から交付します。

《参考》契約肉用牛1頭当たりの生産者負担金額（令和5年度）（単位：円）

品種区分	負担金単価	内訳	
		生産者	宮崎県
肉専用種	12,000	10,900	1,100
交雑種	17,000	16,600	400
乳用種	14,000	13,400	600

### イ 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務受託（農畜産業振興機構・受）

平成30年度～ 20,678千円

肉用牛肥育経営安定交付金制度の適正な推進と円滑な基金運営を図るため、生産者等へ制度内容の周知を図るとともに、業務規程に定める補填金交付契約の締結、個体登録・販売確認等の事務を推進します。

### ウ 価格安定対策管理事業（協会事業）

平成16年度～ 32,834千円

肉用牛肥育経営安定交付金制度において交付契約を締結した生産者から徴収する手数料を活用して、円滑な業務の運営及び電算システムの開発・改良を行います。

徴収額 500円/頭

## (3) 養豚関連

### ア 肉豚経営安定対策事業（県・基）

令和6年度～8年度（第3業務対象年間） 82,040千円

県から交付された補助金により、肉豚経営安定対策事業基金を造成し、肉豚経営安定交付金制度（豚マルキン）における生産者負担金の一部として農畜産業振興機構に支出します。

《参考》生産者負担金額（令和5年度）（単位：円）

積立金額	負担区分		
	機構	宮崎県	生産者
1,600	1,200	70	330

### 3 衛生指導対策

#### (1) 自衛防疫関連

##### ア 家畜防疫・衛生指導対策事業（地域自衛防疫推進事業）（中央畜産会・補）

令和4年度～令和6年度 2,778千円

家畜伝染病発生時の防疫対応を円滑に実施するため、生産者及び関係者による初動防疫の演習等、地域自衛防疫体制の維持、強化を支援します。

##### イ 「4本柱」で支えるひなた家畜防疫体制事業（県・受・補）

令和6年度～令和8年度 19,648千円

「県内一斉消毒の日（毎月20日）」の啓発及び実施状況の確認を行うとともに、農場防疫の強化を図るため、飼養衛生管理基準の周知徹底、家畜伝染病予防法に基づく農家・農場情報の収集、報告の取りまとめを行います。また、自衛防疫推進協議会が地域防疫計画に基づき行う防疫活動を支援します。

#### (2) 衛生指導関連

##### ア 家畜防疫・衛生指導対策事業（地域農場HACCP認証支援事業）

（中央畜産会・補）令和4年度～令和6年度 2,993千円

家畜の衛生管理及び畜産物の安全性向上、さらには国際的な競争力の強化等を目指し、農場HACCP認証取得に取り組む畜産農家への技術指導支援と取組の広域的な普及を図ります。

##### イ 地域養豚生産衛生向上対策支援事業（中央畜産会・補）

令和4年度～ 20,000千円

養豚農場の生産性を阻害する豚繁殖・呼吸障害症候群（PRRS）の発生低減・排除に地域全体で取り組む自衛防疫組織に対して、採材・検査及び防疫対策に係る経費等を支援し、疾病発生の低減を図ります。

##### ウ 家畜生産農場衛生対策事業（国・補）

平成3年度～ 29,200千円

牛伝染性リンパ腫（BL）や牛ウイルス性下痢（BVD）の感染拡大を防止するため、生産農場における血液検査等の組織的な取組による疾病の流行防止対策を推進し、家畜の損耗防止を図ります。

##### エ 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国・補）

平成15年度～ 531千円

特定症状によりBSE検査を受けた死亡牛の所有者に対し、検査促進と検査提供に要する経費を支援することで、死亡牛の適正処理とBSE検査の円滑な実施を推進します。

オ 牛慢性疾病対策事業（県・補） 令和5年度～令和7年度 5,159千円  
牛伝染性リンパ腫（BL）の清浄化を推進するため、採血や検査に要する経費を助成し、家畜の損耗防止を図ります。

カ 野生獣衛生対策促進事業（中央畜産会・補） 令和5年度～ 4,700千円  
イノシンやシカの伝染病保有状況調査を行い、これらを踏まえた関係者間の情報共有や講習会を開催することにより、畜産農家等に対する意識向上や野生獣衛生対策の推進に取り組めます。

キ 特定疾病等防疫事業（協会事業） 昭和47年度～ 294,877千円  
ワクチン接種の推進により疾病の発生や流行を予防し、家畜の損耗防止を図ります。  
また、自衛防疫事業の適切な実施を図るため、県自衛防疫推進委員会及び地区自衛防疫推進協議会等の会議を開催するとともに、市町村自衛防疫推進協議会に対して事業推進費を交付し、自衛防疫組織の体制強化を図ります。  
さらに、当協会が行う家畜の予防注射事業により、予防注射が原因で家畜の死亡、流・死産、副反応が発生した場合に家畜所有者に対して事故見舞金を交付します。

ク 馬飼養衛生管理特別対策事業（中央畜産会・補） 平成10年度～ 945千円  
実態調査により多様化する馬の飼養環境を的確に把握するとともに、講習会や協議会等を開催し、飼養者の衛生管理に対する意識向上や関係者の連携構築を図り、馬の飼養衛生管理体制の強化を推進します。

ケ 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（中央畜産会・補） 平成27年度～ 1,508千円  
乗用馬及び繁殖牝馬等への各種ワクチン接種を支援することで、馬伝染性疾病の防疫強化を推進します。

コ 育成馬等予防接種推進事業（中央畜産会・補） 平成10年度～ 330千円  
競走用育成馬等に対する馬3種混合、馬インフルエンザの予防接種を支援します。

### (3) その他

ア 家畜防疫互助基金支援事業（中央畜産会・受）  
令和6年度～令和8年度（第9期事業実施期間） 11,815千円  
口蹄疫、豚熱等の海外悪性伝染病が万一発生した場合に備えて、畜産経営への影響緩和を目的に、国と生産者の積立金による互助補償制度の推進を図ります。



- イ ひなたの獣医師確保修学資金給付事業 令和6年度～令和17年度 26,067千円  
産業動物獣医師や公衆衛生獣医師確保のため、獣医専攻学生に対し修学資金（国1／2・県1／2、又は県10／10）や獣医系大学（地域枠）に入学予定の高校生に対し入学金等の給付を行うとともに、本県の獣医職域機関での就業体験の参加を支援します。

## 4 その他

### (1) 事務局受託業務

- ア 宮崎県畜産振興協議会（宮崎県畜産共進会の開催）
- イ 宮崎県馬事畜産振興協議会
- ウ 一般社団法人宮崎県畜産会館
- エ 宮崎県郡畜連合会議
- オ 宮崎県コントラクター等協議会
- カ 宮崎県堆肥センター協議会
- キ みやざき養豚生産者協議会
- ク 宮崎県養豚人材育成協議会
- ケ 宮崎県指定種豚場協会
- コ 宮崎県養蜂組合
- サ 宮崎県養蜂等振興推進協議会
- シ 宮崎県獣医師確保推進協議会

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人宮崎県畜産協会  
全会計

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
特定資産運用益(計)	615,256	615,256	
特定資産受取利息	615,256	615,256	
受取会費(計)	10,290,000	10,290,000	
正会員受取会費	10,290,000	10,290,000	
受取補助金等(計)	5,146,075,675	1,039,311,619	4,106,764,056
受取地方競馬全国協会補助金(計)	34,479,000	24,029,000	10,450,000
畜産経営技術指導事業	34,479,000	24,029,000	10,450,000
受取農畜産業振興機構補助金(計)	4,826,611,463	806,462,632	4,020,148,831
肉用子牛生産者補給金制度	1,946,480,000	24,300,000	1,922,180,000
子牛補給金運営体制整備強化事業	63,145,857	65,151,344	△2,005,487
肉用牛経営安定対策補完事業	93,000,000	107,729,328	△14,729,328
肉用牛肥育経営安定交付金制度	1,973,981,250	575,283,000	1,398,698,250
養豚経営災害緊急支援対策事業	18,772,766	13,845,960	4,926,806
肉用牛経営災害緊急支援対策事業	5,533,000	4,097,500	1,435,500
和子牛生産者臨時経営支援事業	290,262,470	1,889,000	288,373,470
強化哺乳早期出荷支援事業		14,166,500	△14,166,500
優良和子牛生産推進緊急支援事業	435,436,120		435,436,120
受取中央畜産会補助金(計)	45,054,016	48,529,791	△3,475,775
畜産特別資金等推進指導事業	11,801,725	10,901,791	899,934
育成馬等予防接種推進事業	329,291	283,000	46,291
馬飼養衛生管理特別対策事業	945,000	910,000	35,000
馬伝染性疾病防疫推進対策事業	1,508,000	1,221,000	287,000
家畜防疫衛生指導対策事業	5,770,000	5,714,000	56,000
地域養豚生産衛生向上対策支援事業	20,000,000	26,500,000	△6,500,000
野生獣衛生対策促進事業	4,700,000	3,000,000	1,700,000
受取宮崎県補助金(計)	120,117,000	32,635,000	87,482,000
家畜伝染病リスク管理体制強化事業	4,845,000	4,845,000	
肉用子牛価格安定資金造成費事業	6,055,000	6,055,000	
ひなたの獣医師確保給付事業(県)	19,281,000	3,211,000	16,070,000
牛慢性疾病対策事業	5,159,000	5,159,000	
獣医師職員育成資金給付事業		4,518,000	△4,518,000
ひなた家畜防疫体制事業補助金	8,847,000	8,847,000	
獣医師確保就業体験支援事業	1,000,000		1,000,000
和牛繁殖経営維持緊急対策事業	74,930,000		74,930,000
受取宮崎県補助金振替額(計)	84,297,196	84,297,196	
肉豚経営安定対策事業振替額	82,040,000	82,040,000	
肉用牛肥育経営影響緩和事業振替額	431,196	431,196	
肉用牛肥育経営体質強化事業振替額	1,826,000	1,826,000	
受取国庫補助金(計)	35,517,000	43,358,000	△7,841,000
家畜生産農場衛生対策事業	29,200,000	31,561,000	△2,361,000
牛疾病検査円滑化推進対策事業	531,000	10,587,000	△10,056,000
獣医師養成確保修学資金事業(国)	5,786,000	1,210,000	4,576,000
受取受託金(計)	113,311,089	110,450,644	2,860,445
受取中央畜産会受託金(計)	27,150,093	28,470,848	△1,320,755
畜産クワスター機械導入推進事業	12,070,000	13,420,000	△1,350,000
畜産経営体生産性向上対策事業	258,004	234,597	23,407
地域畜産支援指導等体制強化事業	2,501,312	2,501,870	△558
家畜防疫互助基金支援事業	11,814,021	11,840,000	△25,979
酪農緊急ハローアップ事業	506,756	474,381	32,375
受取宮崎県受託金(計)	55,688,600	52,664,600	3,024,000
畜産コンサル体制強化事業受託金	39,287,000	36,263,000	3,024,000
家畜排せつ物適正処理利用促進事業	5,601,000	5,601,000	

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人宮崎県畜産協会  
全会計

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
ひなた家畜防疫体制事業受託金	10,800,600	10,800,600	
受取農畜産業振興機構受託金(計)	20,678,000	19,482,000	1,196,000
肉用牛肥育経営安定交付金業務	20,678,000	19,482,000	1,196,000
受取畜産近代化リサーチ協会受託金(計)	842,000	912,000	△70,000
貸付事業指導等事業	842,000	912,000	△70,000
受取日本馬事協会受託金(計)	55,200	24,000	31,200
種馬登録事業	55,200	24,000	31,200
受取全国協会受託金(計)	8,897,196	8,897,196	
生産基盤拡大加速化事業		8,897,196	△8,897,196
優良繁殖雌牛更新加速化事業	8,897,196		8,897,196
受取積立金振替額(計)	657,993,750	191,761,000	466,232,750
肉用牛肥育経営基金振替額	657,993,750	191,761,000	466,232,750
受 取 負 担 金(計)	381,238,000	386,012,050	△4,774,050
受取負担金(計)	381,238,000	386,012,050	△4,774,050
肉用牛肥育経営管理負担金	32,834,000	31,273,000	1,561,000
肉用子牛管理負担金	36,445,000	35,720,000	725,000
特定疾病等防疫事業負担金	294,877,000	300,937,050	△6,060,050
豚登録事業負担金	2,000,000	3,000,000	△1,000,000
経営指導生産者負担金	8,866,000	8,866,000	
団体負担金	2,526,000	2,526,000	
事務委託負担金	3,690,000	3,690,000	
雑 収 益(計)	16,166,524	7,664,524	8,502,000
受取利息	9,524	9,524	
受取配当金	6,003,000	6,003,000	
雑収益	1,652,000	1,652,000	
賞与引当金戻入額	8,502,000		8,502,000
経 常 収 益 計	6,325,690,294	1,746,105,093	4,579,585,201
(2)経 常 費 用			
事 業 費(計)	6,302,776,273	1,718,410,145	4,584,366,128
役員報酬	12,205,000	13,198,898	△993,898
技術指導事務費	134,804,927	130,063,353	4,741,574
賃 金	17,471,268	16,685,116	786,152
退職給付費用	7,721,798	7,668,398	53,400
賞与引当金繰入額	8,502,000		8,502,000
福利厚生費	174,000	180,000	△6,000
旅費交通費	7,244,940	6,953,613	291,327
通信運搬費	13,021,005	7,725,182	5,295,823
什器備品減価償却費	6,268,234	4,308,391	1,959,843
ソフトウェア減価償却費	7,591,726	6,796,566	795,160
リース減価償却費		411,300	△411,300
構築物減価償却費	22,404	22,404	
消耗品費	5,168,054	5,225,135	△57,081
保守管理費	5,689,971	5,643,156	46,815
印刷製本費	6,786,350	7,268,860	△482,510
光熱水料費	928,000	758,000	170,000
賃借料	10,057,754	10,419,947	△362,193
保険料	480,000	480,000	
諸謝金	3,526,340	3,758,380	△232,040
租税公課	10,922,217	10,823,579	98,638
負担金	3,461,577	689,927	2,771,650
助成金	82,709,480	9,040,690	73,668,790
委託費	110,558,534	111,015,812	△457,278
検査費	20,210,000	23,010,000	△2,800,000
車両費	732,148	667,148	65,000
支払手数料	919,600	919,600	
支払利息		666	△666

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人宮崎県畜産協会  
全会計

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
会議費	1,108,813	817,565	291,248
補助金(一般)	880,649,016	177,176,516	703,472,500
予防接種推進費	280,708,257	279,903,417	804,840
補てん金	4,578,455,000	791,344,000	3,787,111,000
返戻金	1,400,000	1,400,000	
登録料	400,000	600,000	△200,000
補助金(基金)	82,040,000	82,040,000	
雑費	837,860	1,394,526	△556,666
管 理 費(計)	10,780,977	13,275,785	△2,494,808
人 件 費(計)	2,410,000	1,990,000	420,000
役員報酬	660,000	660,000	
給料手当	750,000	750,000	
福利厚生費	1,000,000	580,000	420,000
会 議 費(計)	700,000	550,000	150,000
会議費	400,000	250,000	150,000
交 際 費	300,000	300,000	
事 務 費(計)	2,452,977	2,235,785	217,192
旅費交通費	1,300,000	1,000,000	300,000
通信運搬費	300,000	300,000	
建物減価償却費	30,217		30,217
什器備品減価償却費		113,025	△113,025
ソフトウェア減価償却費	122,760	122,760	
消耗品費	700,000	700,000	
そ の 他 経 費(計)	5,218,000	8,500,000	△3,282,000
修繕費	200,000	200,000	
保守管理費	250,000	250,000	
印刷製本費	300,000	300,000	
光熱水料費	300,000	250,000	50,000
賃借料	1,700,000	1,700,000	
租税公課	100,000	100,000	
支払負担金	1,568,000	4,000,000	△2,432,000
支払委託金	200,000	700,000	△500,000
雑費	600,000	1,000,000	△400,000
経常費用計	6,313,557,250	1,731,685,930	4,581,871,320
評価損益等調整前当期経常増減額	12,133,044	14,419,163	△2,286,119
当期経常増減額	12,133,044	14,419,163	△2,286,119
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取積立金振替額(計)	17,373,643	8,373,643	9,000,000
受取子牛補給金積立金振替額	17,373,643	8,373,643	9,000,000
受取基金補助金返還金(計)	230,790,977		230,790,977
受取肉豚経営安定対策基金返還金	230,790,977		230,790,977
受取基金補助金返還金振替額(計)	15,398,667		15,398,667
受取肉豚経営基金返還金振替額	15,398,667		15,398,667
経常外収益計	263,563,287	8,373,643	255,189,644
(2) 経常外費用			
固定資産除却損(計)	1		1
什器備品除却損	1		1
支払返戻金(計)	263,563,287	8,373,643	255,189,644
支払子牛生産者積立準備金返還金	17,373,643	8,373,643	9,000,000
支払肉豚経営安定基金返還金	246,189,644		246,189,644

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人宮崎県畜産協会  
全会計

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
経常外費用計	263,563,288	8,373,643	255,189,645
当期経常外増減額	△1	0	△1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	12,133,043	14,419,163	△2,286,120
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	12,133,043	14,419,163	△2,286,120
一般正味財産期首残高	739,419,739	694,220,899	45,198,840
一般正味財産期末残高	751,552,782	708,640,062	42,912,720
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>			
受取宮崎県補助金(計)	246,120,000		246,120,000
肉豚経営安定特別対策基金	246,120,000		246,120,000
受取農畜産業振興機構補助金(計)	62,368,800	63,106,600	△737,800
受取機構子牛生産者積立金補助金	62,368,800	63,106,600	△737,800
受取積立金(計)	4,805,971	4,406,768	399,203
子牛受取生産者積立金	4,805,971	4,406,768	399,203
受取負担金(計)	796,825,600	1,128,743,200	△331,917,600
肉用牛肥育経営安定負担金	796,825,600	1,128,743,200	△331,917,600
特定資産受取利息(計)	117,057	117,948	△891
子牛積立金受取利息	8,000	8,000	
子牛準備金県受取利息	4,000	4,000	
子牛準備金生産者受取利息	12,000	12,000	
肉豚経営安定特別受取利息	725	1,616	△891
肉用牛肥育経営安定受取利息	92,332	92,332	
一般正味財産への振替額(計)	△775,063,256	△284,431,839	△490,631,417
一般正味財産への振替額	△775,063,256	△284,431,839	△490,631,417
当期指定正味財産増減額	335,174,173	911,942,677	△576,768,504
指定正味財産期首残高	2,649,159,832	2,221,122,349	428,037,483
指定正味財産期末残高	2,984,334,005	3,133,065,026	△148,731,021
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	3,735,886,787	3,841,705,088	△105,818,301